

実施要項

〈大会趣旨〉

- ◎全日本少年サッカー大会を目指すチームを招待し、試合を通して親睦を深めるとともに、各チームの競技力の向上を図る。
- ◎全国レベルのチームと対戦することにより、市川市内各チームの競技力向上を図るとともに、ホームステイを通して選手相互の友情を深める。
- ◎予選リーグ、順位リーグを懇親会を通して、指導者相互の情報交換を行い、実践的指導について研修の場とする。

1. 大会名 第30回 市川市招待少年サッカー大会
2. 主催 市川市サッカー協会
3. 後援 市川市・市川市教育委員会 市川FC後援会
4. 協賛 (株)ファミリーマート
(株)モルテン・(株)ミカサ
5. 期 日 平成27年1月4日～1月5日
6. 会 場 国府台スポーツセンター・明海球技場・
中国分スポーツ広場・市内小学校
7. 参加チーム 市内7チーム 県内12チーム 県外13チーム
8. 参加資格
 - ・市内チームは市川市サッカー協会四種委員会に加盟登録すること。
 - ・市内チームの選手は、市川市サッカー協会四種委員会に個人登録すること。
 - ・選手は全員スポーツ傷害保険に加入すること。
 - ・選手は、保護者の承諾を得ること。
 - ・5年生以下で構成されたチームであること。
9. 競技方法
 - ・競技規則は、日本サッカー協会競技規則に準ずる。
 - ・11人制サッカーで、試合時間は20分-5分-20分とする。
 - ・選手の交代は自由とする。
 - ・試合球は4号手縫いボールとする。
 - ・PKポイントは、7mとする。
 - ・競技場のセンターサークルは、半径6mとし、ゴールエリアは、ポストから4m中へ4mとする。ペナルティエリアは、ポストから11mとする。
 - ・大会1日目は予選リーグ、2日目を順位リーグとする。
 - ・予選リーグ・順位リーグの順位は勝点で決める。
(勝ち…3、引き分け…1、負け…0)勝点と同じ場合は得失点、得失点も同じ場合は総得点、それでも決しない場合は5人ずつのPK戦による。
 - ・決勝戦のみ延長10分、再延長10分、その後はPK戦とする。

10. 運営方法
- ・ 審判は、審判割り当てにそって行う。
 - ・ 審判は審判服を着用する。
 - ・ ケガについて、応急処置は行うが、その後はチームまたは保護者の責任において処置する。
 - ・ 会場は、選手のベンチと保護者の応援場所を区別する。アップの場所やトイレ等の確認もする。
 - ・ 会場には、絶対迷惑をかけないようゴミの清掃等を行う。
 - ・ 所定の場所以外の駐車は厳禁とする。会場の指示に従うこと。
 - ・ 会場責任者は、試合結果を至急FAXで報告する。
- 江口 明子 事務所 324-3207
11. 参加費 10,000円
(1/4の監督会議の時にお願いします。)
12. 表彰
- 優 勝…カップ(持ち回り)、トロフィー、賞状、メダル
 準優勝…トロフィー、賞状、メダル
 3 位…トロフィー、賞状
 敢闘賞…盾、試合球
 参加賞…選手全員
13. 事務局 佐藤 菊弥
 〈自 宅〉〒262-0019 千葉市花見川区朝日ヶ丘4-38-15
 TEL 043-274-2753 (FAX兼用)
 090-1113-9583 (携帯電話)
 〈事務所〉〒272-0031 市川市平田2-8-7-106
 TEL 047-324-3207 (FAX兼用)